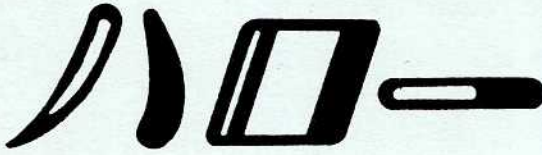


赤坂台校区福祉協議会報

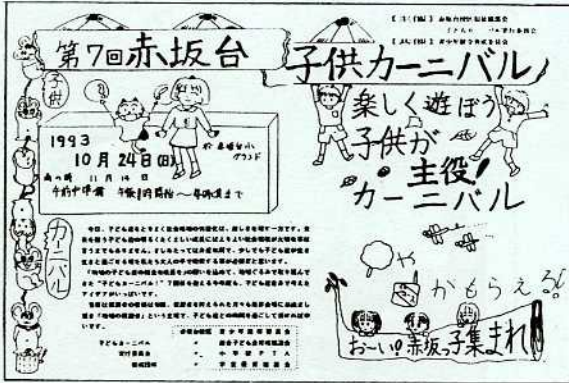


発行・堺市赤坂台校区福祉協議会

〒590-01堺市赤坂台2丁5-1(隣園)

☎0722-98-4500

*年4回発行 校区内全戸配布



(子どもが作ったチラシ)

さあカーニバルだ!

一〇月二四日に

「地域の子どもたちの健全な成長を」の願いを込めて、地域ぐるみで取り組んできた「子ども

もカーニバル」、七回目を迎える今年も、子ども自身が考えたアイディアいっぱい、一〇月二四日(日)赤坂台小学校で行われます。

テーマの決定や、どんなコーナーが楽しいかなど、子どもたちは何回も話し合いました。また、子どもたち自身で初めてチラシも作りました。地域の各団体も工夫をこらした遊びのコーナーを予定しています。昨年同様ボーイスカウトの協力もいただきます。

このように、子どもたちで作り上げ、そして多くの地域の方々に支えられたカーニバルを、

ぜひ地域の皆さんのご協力で成功させたいと思います。

校区福祉協議会担当理事

辻林茂さん(六丁西番)の話

子どもたちにとって、なかまをつくり、そして社会性を身につけていく場としての「遊び」が、成長の過程で大切です。「安心して遊べる場が少ない」とか、「塾や習い事で、遊ぶ時間が足りない」といった声がよく聞かれます。これは、学校教育が偏重、あるいは知育偏重の社会風潮のなかで、「遊び」の大切さが見失われたり、社会環境の悪化が「遊び」の「場」を奪っているあらわれといえます。

赤坂台校区福祉協議会が年間的重要行事のひとつとしてカーニバルを主催するのは、このような弊害を少しでも正したいと願っているからです。みなさんのご理解を切望します。

会食七夕敬老



は、会員こころずくしの散らし寿司とソーメンを囲んで、楽しい談笑のひとつきを過ぎしました。みなさん、また来年もきて下さいね。

ボランティア・グループ「赤坂ほのぼの会」恒例の敬老七夕昼食会は、七月三日(土)午前十一時から、校区自治会館でなごやかに行われました。それぞれの思いを書いた短冊を笹に飾りました。が、「来年も来れるかなー」とのおばあさんの願いもありました。

参加者二〇名



八月二〇日、堺市民生児童委員の全体研修会が、中百舌鳥の「じばしん南大阪」で行われました。今年の研修は、例年と毛色が違い、まず大阪新聞報道部長高尾元久講師から、「東欧における民族問題」の講演を

いま東ヨーロッパは？

異色の民生工委員研修

聞ききました。高尾講師は欧州特派員をつとめられたこともあり、いま新聞紙上をにぎわせている東欧旧ユーゴスラヴィア地域の複雑な民族、宗教等をめぐる紛争について、分かり易く解説されました。続いて、老人福祉映画「お

ボランティア活動を手伝って下さい。

問い合わせ先

◆ほのぼの会代表・手拝康子さん(電話九八一五七一九)

◆ボランティア企画委員会代表・上畑浩三さん(電話九九一五四三七)

◆校区福祉協議会事務局(電話九八一四五〇〇)

じいちゃん元気になってね」を觀賞しました。ところで、なぜ民生児童委員の研修に一見縁遠い東ヨーロッパの話なのか？と疑問もおありでしょう。主催者の言葉では、「いま世界は激動のさなかにあり、さまざまな争いがおきています。子どもは飢え、女性は傷つけられ、若者が死んでいきます。そこでは、人権はおろか人命そのものが蹂躪されています。この厳しい現実を直視することで、人間尊重の心を新たにすることができるのではないでしょうか。人間の尊重こそ福祉の精神の原点ですから」ということでした。参加者一同、分かりにくい東欧の厳しい現実を知ること、改めて人間尊重の大切さを心に刻み、明日への決意を新たにしました次第です。(S)

連合自治会のページ

赤坂台ふるさと祭り

第五回赤坂台ふるさと祭り ○ 赤坂台小学校一輪車
 は、八月七日、八日の両日に 同好会の子供達の一輪車
 開催されました。 パレード

今年の異常気象と、台風の ○ 泉北日本民踊協会の皆様
 影響で、時折の雨に見舞われ による民踊めぐり
 ましたが、無事に終了するこ ○ 福引き抽選

これは、ひとえに地域住民
 校区内外の多数の皆様の大
 なご協力、ご支援と実行委員
 各位のご努力の結果と、厚く
 お礼申し上げます。

又、アペティートからは、
 ぬいぐるみの演奏によります
 イントロ当てクイズ、漫才、
 大声コンテストの提供をいた
 だき、会場の雰囲気を一層盛
 り上げることができました。
 盆踊り以外の行事は、下記
 の内容です。



○ 赤坂ほのぼの会の

綿菓子、おでん販売

○ 婦人委員会のバザー

○ ふるさと祭りポスター

入選者の発表、表彰

ふるさと祭り

ポスター 入選者

会長賞

中学生 沢田 みどり

小学生

高学年 片平 雪乃

小学生

低学年 たけだゆういち

幼児 仲野 早紀

優秀賞

中学生 福井 美智子

小学生

高学年 川北 ゆかり

小学生

低学年 よし野まゆ

幼児 しま えり

佳作 荒崎 和博

さかいきくこ

昇 宏太郎

石川 礼子

わだゆういちろう

井上 紘子

小林 涼子

山川 敦史

前野ゆう助

谷 亜沙奈

尾代 明子

山東 綾子

以上二十名の方が、応募

九十五点の中からそれぞれ

選ばれ、作品は会期中会場

入口に掲示されました。

親睦ソフトボール大会

六月二十七日に開催予定の
 親睦ソフトボール大会は、雨
 のため順延し、八月一日開催
 され、参加七チームで、熱戦
 が行なわれ、優勝は一丁チー
 ム、準優勝は五丁Bチームと
 なりました。

第二〇回「堺まつり」は、一〇月十六日(土)十七日(日)に開催されます。

主催の堺文化観光協会は、「日本とポルトガルの友好四五〇周年の今年、第二〇回目を記念して、堺まつりは新たな飛翔の年を迎えます。あなたも是非参加して、堺の歴史や文化に思いを馳せてみませんか」と、呼びかけています。

第二〇回堺まつり

◎大パレード(大小路筋)

十七日(日) 午前一〇時から午後四時

赤坂台小学校一輪車同好会も出場。

◎なんばん市(ザビエル公園)

十六日(土) 午前十一時から午後九時

十七日(日) 午前十一時から午後六時

◎利休のふるさと堺・大茶会

十六日(土)・十七日(日) 午前九時から午後三時半

南宗寺実相庵 本源院 徳泉庵 海会寺 大仙公園

◎スタンプラリー・ザビエルのSAKAIヒストリーツアー

十七日(日) 午前一〇時から午後四時

チェックポイントⅡ大仙公園・ザビエル公園・開口神社など

◎障害福祉バザー(錦・南宗寺線 堺市障害福祉課)

十七日(日) 午前一〇時から午後三時半



林 憲通さん(五丁西)

子どもソフト優勝監督

今年の泉北Bブロック子どもの実績を買われて五丁子どもソフトボール大会で優勝し、会ソフトボールの監督を頼まれた赤坂台五丁子ども会チームの監督が、ここに紹介する林憲通さん(四六歳)。

林さんの指導法は、子どもへは昭和五六年に高倉台より転入、それ以前からの目線に合わせ、基本を大切に、ときに厳しく、ときにやさしく、そしてやる以上は勝

盟に所属して監督やつ喜びを味わえるように努力選手で活躍され、そ

あの人この人 [4]



林さんから一言、

「監督を引き受けて一〇年近くなりますが、沢山の子ども達と出会い、地域での青少年健全育成に一役かうことができて幸せです。ソフトボールを通じて子どもから大人へと広がった人の輪を大切にしたいものです」。

銀賞に輝く

赤中吹奏楽部

赤坂台中学校吹奏楽部が、

八月三日～五日に堺市民会館

で開催された第三二回大阪府

吹奏楽コンクール南地区大会

(参加四〇校)で銀賞に輝き

ました。昭和六一年の創部から八年

目の快挙です。一昨年、昨年

は連続して銅賞でした。

コンクールでは、課題曲の

「ターンプル・マーチ」、自由曲の「ジ

ュピラント序曲」を

見事に演奏し、審査

員から高い評価をい

ただきました。

赤中吹奏楽部は現

在部員五九名(男子

四名・女子五五名)

ほとんどが中学校で

初めて本格的に楽器

を手にした生徒で、

毎日放課後六時(冬

は五時)まで練習に

励んでいます。

創部者で顧問の小林勲三先生(数学担当)は、

日頃から「賞にはこだわ

らない。でも、いい演奏を

しよう。賞は後からついて

くる」と、生徒たちに言っ

てきました。しかし、三年

と、喜びを語っています。

連続の「銅」を免れ、ホッとしたのは、生徒達だけで

はありません。ヨカッタ。

だが、いい演奏も、賞も結

果に過ぎません。そこま

の過程を大切にしたい。

今年も手づくりで

第十一回赤坂台音音楽会

第十一回子どものための赤坂台音音楽会は、文化の日の十

月三日午後二時から赤坂台音音楽会です。今年も沢山の

小学校体育館で行われます。の参加をお待ちしています。

主催は校区青少年健全育成委員会と子どものための赤坂

台音音楽会実行委員会。後援は校区連合自治会です。

この音楽会は、赤小器楽クラブをはじめ、赤中のみな

さん、先生方、卒業生や父母たちが暖めて十一回目にな

ります。「子どもたちにいい

当日までの準備は、青少年指導員、小中学校PTAなど

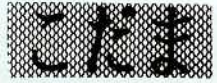
で作る実行委員会が担当します。

老若男女を問わず実行委員会への参加も併せてお願

いします。(実行委員会・四谷 任)



第32回 大阪府吹奏楽コンクール《南地区大会》 1993年8月3-5日 堺市民会館



乳幼児の育児相談は？

質問

二歳の子どもをもつ母親です。一歳六カ月検診で言葉の発達にやや遅れがあるようだと言われました。ゆっくりとした調子で話かけるように心がけていますが、よくなっているのかどうか心配です。どこに相談したらいいでしょうか、教えて下さい。
(六丁・一母親)

回答

堺市の電話育児相談を利用されてはいかがでしょう。乳幼児のしつけ、発達、言語などで悩んでいる方に、最寄り保育園の専門の保母が相談に応じます。
◎赤坂台地区は赤坂台保育園 電話九八―四五〇〇へ
◎受付は毎週月～金曜日 午前一〇時～午後四時

婦人防犯委員

福祉協議会構成団体紹介(二四) 昼間には男性があらかた出払ってしまうのがニュータウンの特徴ですが、その時間帯に地域の治安をしっかり守ろうと、昨年九月、婦人防犯委員が誕生しました。
各単位自治会から推薦され

た十三名の委員が泉北警察署から委嘱され、毎月第二日曜日に定例会を開き、意見や情報を交換しています。
リーダーの元田さん(二丁公社住宅)によれば、「微力ですが地域防犯の一助になれば」とのことです。



お年寄り招待

幼稚園運動会に「赤坂ほのぼの会」は、一〇月十一日の赤坂台幼稚園運動会にお年寄りをお誘いして、秋晴れの一日を楽しく過ごしていただくことにしています。

新民生児童委員に

出石城さん

民生児童委員で二丁および六丁十四番・十五番担当だった山内しげ子さんが四月に校区外へ転出され、委員一名が欠員になっていました。
この度、後任に岩城(いわき)はつみさん(六丁十四番五―二〇三号、電話九九―一四三九番)が決まり、八月十六日に厚生大臣から委嘱発令されました。担当地域は前任者と同じで二丁および六丁十四番・十五番です。

編集余話

★冷夏、長雨で野菜が高くなり米も不作とか、校区名物行事「子どもカーニバル」で不景気風を吹き飛ばそう。★八月七・八日の赤坂台ふるさと祭り、「ほのぼの会」の屋台は大繁盛、綿菓子四万六一〇〇円、おでん六万七二〇〇円の記録的売り上げ、敬老活動資金に充てます。ご協力ありがとうございました。★府社会福祉協議会主催の第二一回福祉広報紙コンクールで、本紙「ハロー」が二年連続で優良賞。一〇月二三日の府社協大会で表彰されます。★六月初めの、編集子の左目に原因不明の出血、視力急低下で本紙編集にもてこずる始末、アルコール厳禁の医者からの指示を守ってこの夏はビール一滴口にせず、ようやく徐々に回復中、文字通り閉口でした。(M)